



# 2010年度(2011年3月期) 第2四半期 決算説明会

2010年10月29日

**セイコーエプソン株式会社**



## ■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

---

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

## ■ 本説明資料における表示方法

---

数値： 表示単位未満を切り捨て

比率： 千円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

## 「マネジメントアプローチ」にもとづく、開示セグメントの変更について

(2010年度から)

---

- 「マネジメントアプローチ」の考え方に基づき、  
2009年度まで各セグメントならびに各事業に売上高比率で配賦をしていた本社費用を  
2010年度からは「全社セグメント」に集約
- 「その他の事業」セグメントで計上していた、グループ向けサービスを目的とした  
子会社は機能を各事業に移管
- 2010年度予想の説明において、  
前年度を比較対象とする場合は、2009年度のセグメント損益もあわせて補正

## 1. 概要

## 2. 詳細

# 決算ハイライト（中間決算）



(億円)	2009年度		2010年度				増減額 / 増減率	
	実績	%	7/30予想	%	実績	%	前期実績比	7/30予想比
売上高	4,496	-	4,890	-	4,792	-	+296 +6.6%	-97 -2.0%
営業利益	△93	-2.1%	120	2.5%	146	3.1%	+239 -	+26 +22.2%
経常利益	△144	-3.2%	140	2.9%	148	3.1%	+292 -	+8 +6.1%
税引前利益	△203	-4.5%	130	2.7%	134	2.8%	+338 -	+4 +3.3%
純利益	△291	-6.5%	80	1.6%	74	1.6%	+366 -	-5 -6.8%
EPS	△146.92 円		40.04 円		37.33 円			
換算 レート	USD	95.49 円	89.00 円		88.95 円			
	EUR	133.15 円	114.00 円		113.85 円			

前回予想 第2四半期以降の予想前提レート  
USD: 85.00円、EUR: 110.00円

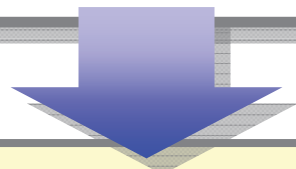
# 2010年度業績予想

(億円)	2009年度		2010年度				増減額 / 増減率	
	実績	%	7/30予想	%	今回予想	%	前期実績比	前回予想比
売上高	9,853	-	10,130	-	10,000	-	+146 +1.5%	-130 -1.3%
営業利益	182	1.8%	270	2.7%	350	3.5%	+167 +92.0%	+80 +29.6%
経常利益	138	1.4%	240	2.4%	340	3.4%	+201 +145.0%	+100 +41.7%
税引前利益	△7	-0.1%	120	1.2%	220	2.2%	+227 -	+100 +83.3%
当期純利益	△197	-2.0%	0	0.0%	100	1.0%	+297 -	+100 -
EPS	△99.34 円		0.00 円		50.05 円			
換算 レート	USD	92.85 円	87.00 円		84.00 円		<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;">                     今回予想                      2010年度下期の予想前提レート                      USD: 80.00円                      EUR: 110.00円                 </div>	
	EUR	131.15 円	112.00 円		112.00 円			

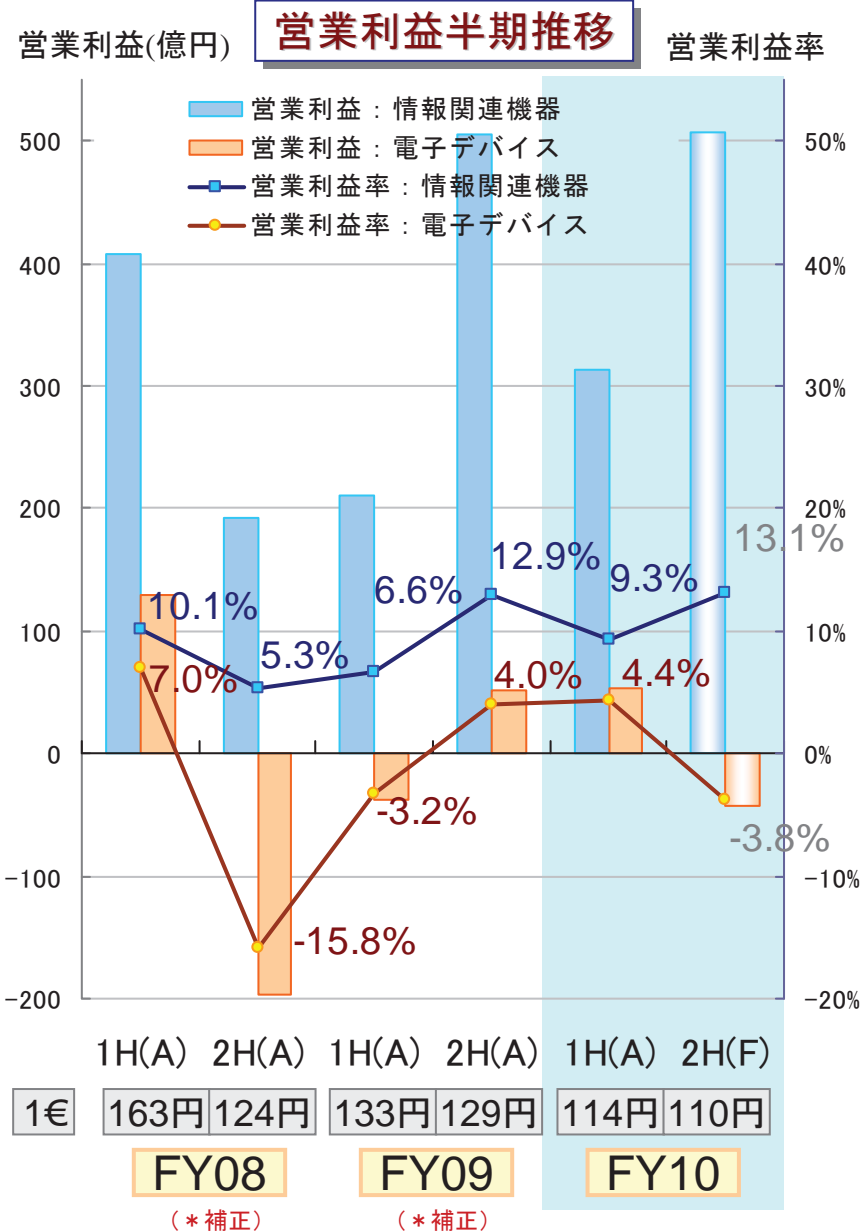
前回予想 第2四半期以降の予想前提レート  
 USD: 85.00円、EUR: 110.00円

# 2010年度 業績のポイント

- 上期はビジネス向け需要の回復、好調なデバイス需要、固定費削減、原価改善の効果などにより、為替の影響をカバーして計画比大幅改善
- 下期は為替・景気など先行き懸念はあるものの、新商品のタイムリーな市場投入や継続的な費用削減努力などにより、前回予想を上方修正
- 来期以降の新たな成長軌道確立に向けた仕込みを着実に実施



「当期純利益ブレークイーブン以上」の  
期初目標達成が視野に！



## 情報関連機器セグメント

- ◆ IJP : ホーム、SOHO、エマージング各市場向けラインナップ  
大幅拡充により本体数量の10%成長
- ◆ BS : 好調な中国徴税需要の継続獲得と先進国および  
エマージング市場でのPOS需要の確実な取り込み
- ◆ PRJ: No.1ベンダーとしての豊富なラインナップにより  
ビジネス、教育、ホーム各市場で競合に水をあける

## 電子デバイスセグメント

- ◆ QD : No.1供給能力の最大活用と変動費・固定費削減への  
取り組み強化
- ◆ IC : 水晶・センサー事業、プリンター事業とのシナジー発揮、  
EPDコントローラーなど強みを活かせる分野に集中
- ◆ HTTPS : 外販需要の確実な取り込みと原価低減の推進

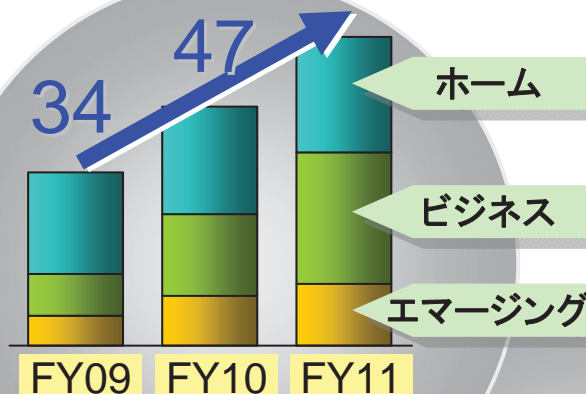


## インクジェットプリンター事業

◆ お客様セグメントに最適な商品を提供するための  
ラインナップの拡充と、商業・産業領域の展開加速



ラベル印刷機



ラインナップ拡充



小型自動両面  
印刷搭載モデル



IJミニラボ  
(OEM)



大容量インク  
タンク搭載モデル

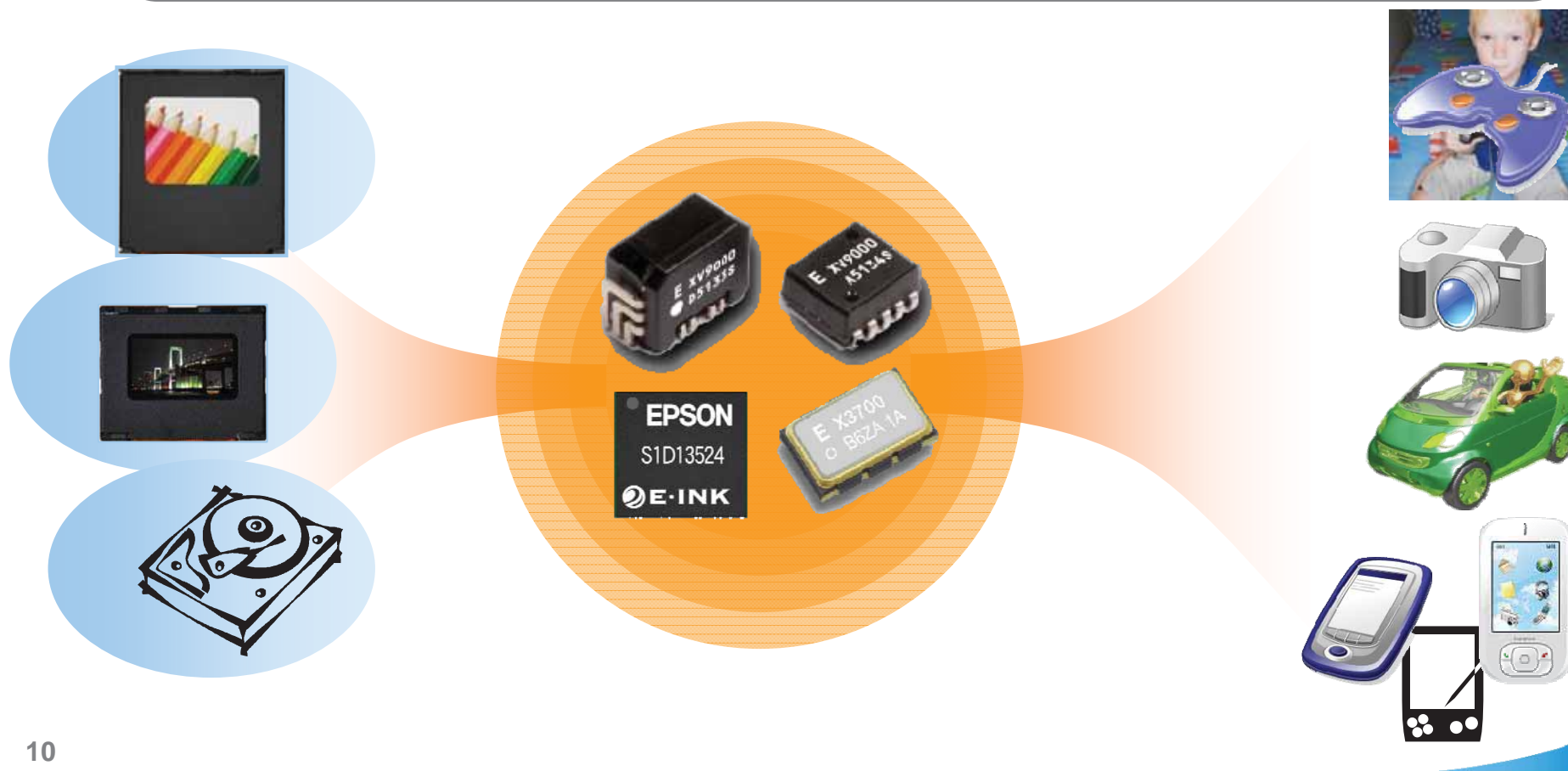
プロジェクター事業

◆ No.1ポジションを支える新技術・強みを磨き、  
お客様価値を高める豊富なラインナップの提供



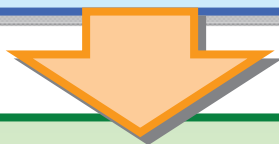
## 水晶・センサー事業

◆ 半導体事業との強いシナジーを高め、  
小型・高精度の分野で新しい価値を実現する



中期経営計画(2009~2011年度)の2年次として、  
「確実に利益が確保できる企業体質の定着」をめざす

- 当期純利益 ブレークイーブン以上をめざす
- 長期ビジョン「SE15」達成に向けた仕込みを着実に進める
- 事業構造改革の総仕上げ



【中期経営計画(2009~2011年度)】最終年次である2011年度に、  
【長期ビジョン「SE15」実現に向けた新たな成長軌道を確立】する

## 1. 概要

## 2. 詳細

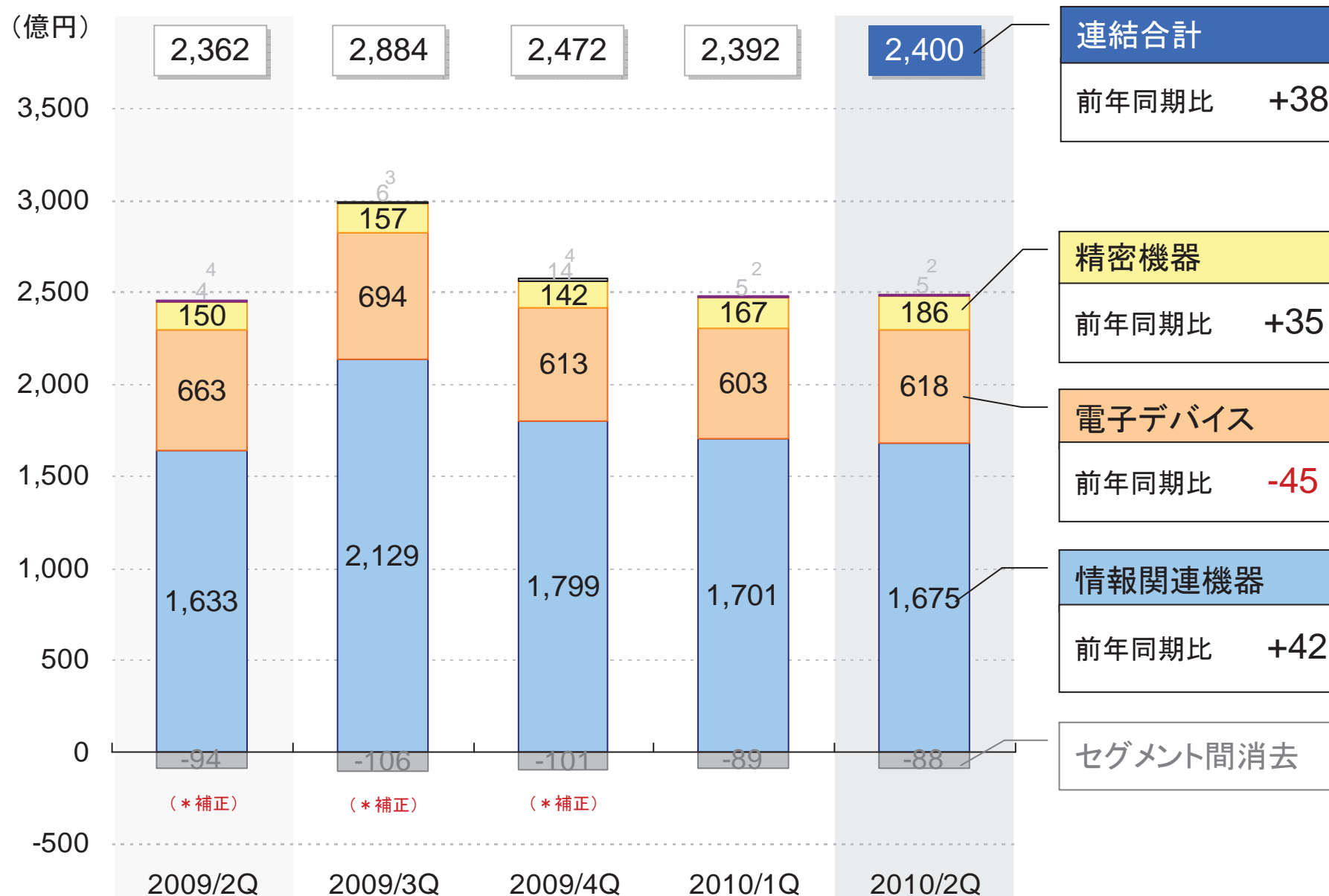
1) 2010年度 第2四半期決算

2) 2010年度 業績予想

# 決算ハイライト（第2四半期決算）

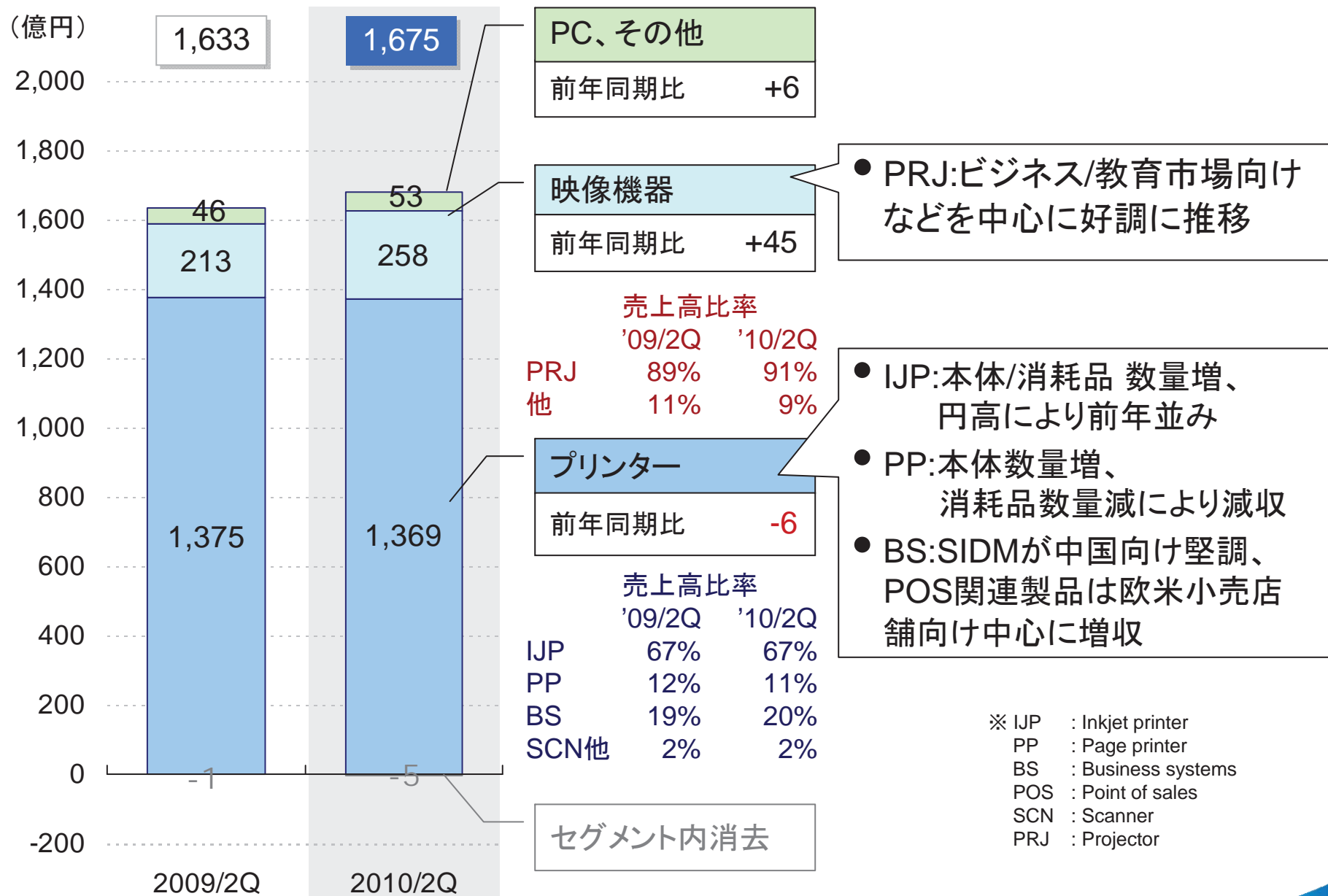
(億円)	2009年度		2010年度		増減	
	2Q実績	%	2Q実績	%	増減額	増減率
売上高	2,362	-	2,400	-	+38	+1.6%
営業利益	31	1.3%	39	1.6%	+7	+24.9%
経常利益	6	0.3%	36	1.5%	+30	+481.0%
税引前利益	△35	-1.5%	27	1.1%	+63	-
四半期純利益	△68	-2.9%	△4	-0.2%	+63	-
EPS	△34.14円		△2.43円			
換算 レート	USD	93.65円	85.90円			
	EUR	133.73円	110.70円			

# 四半期売上高推移 ▶ 事業セグメント別

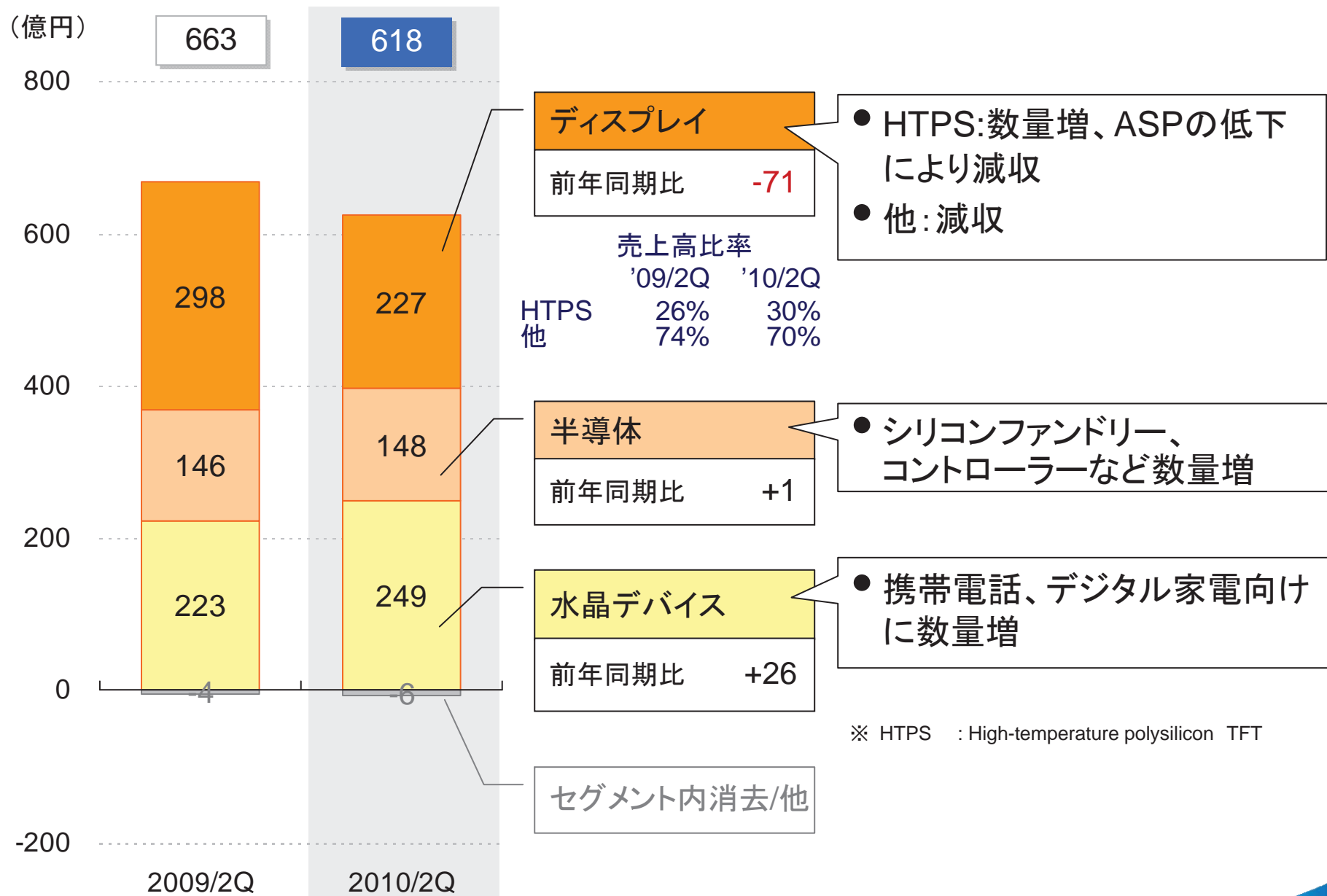




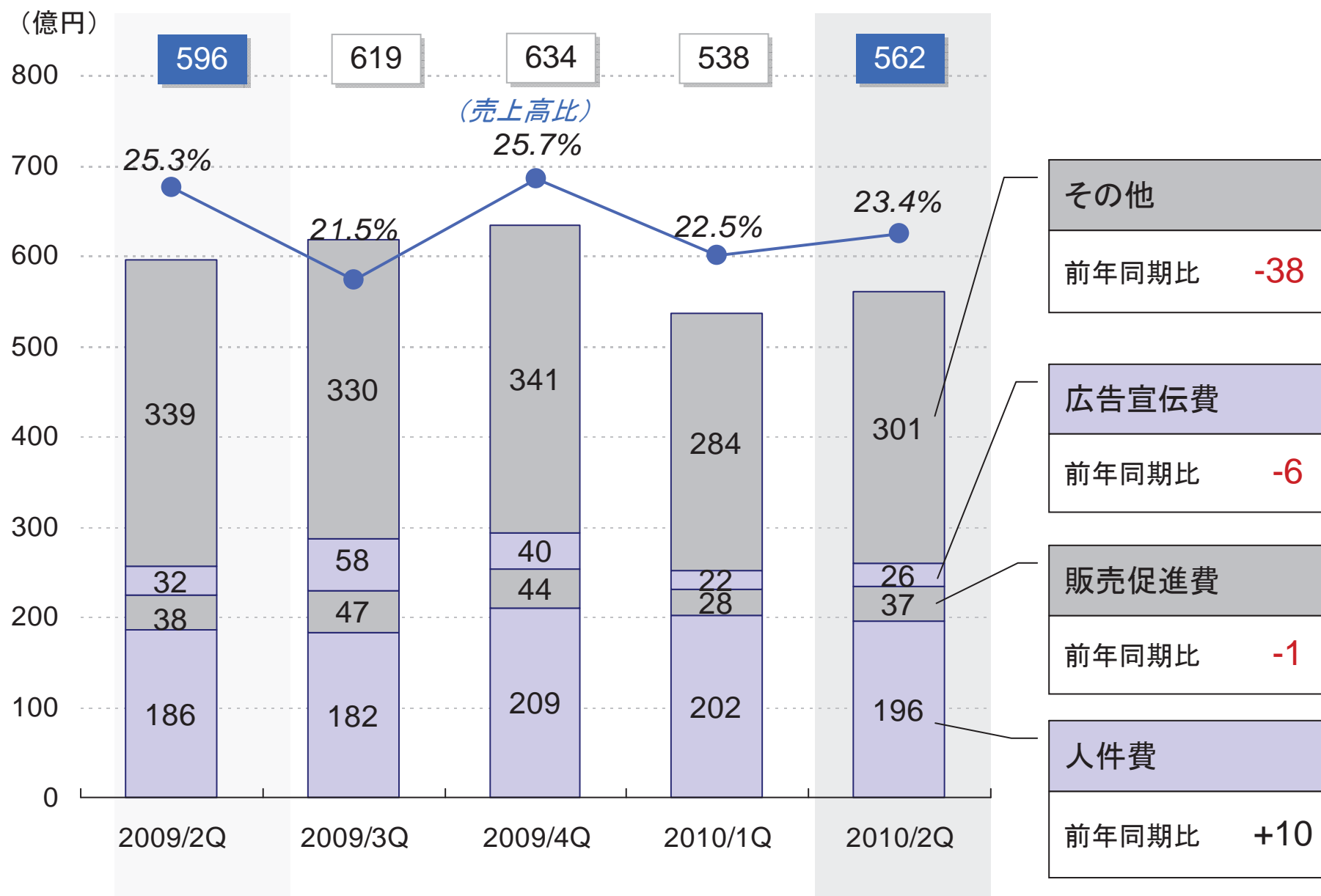
# 四半期売上高比較 ▶ 情報関連機器セグメント



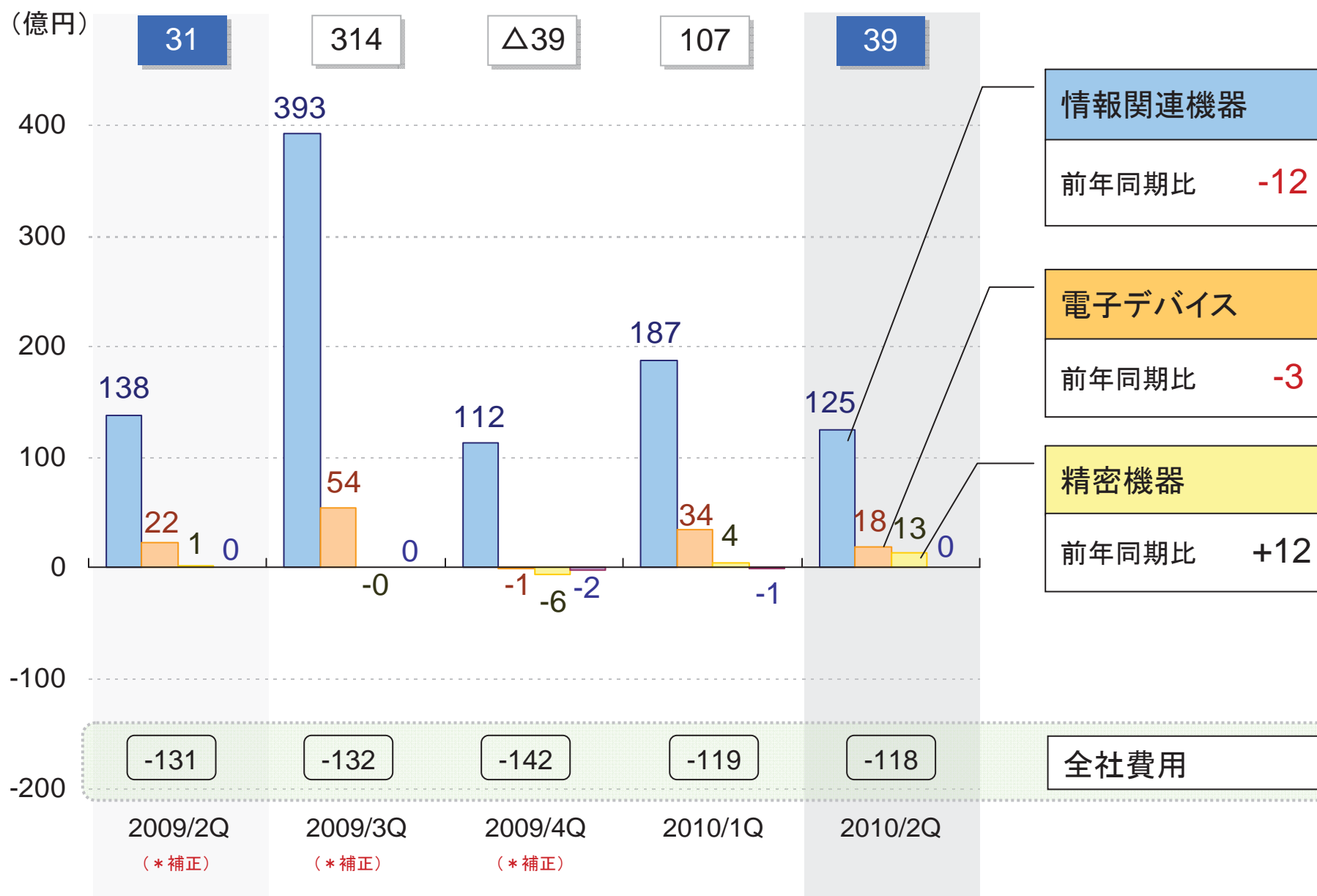
# 四半期売上高比較 ▶ 電子デバイスセグメント



# 四半期販売費及び一般管理費推移

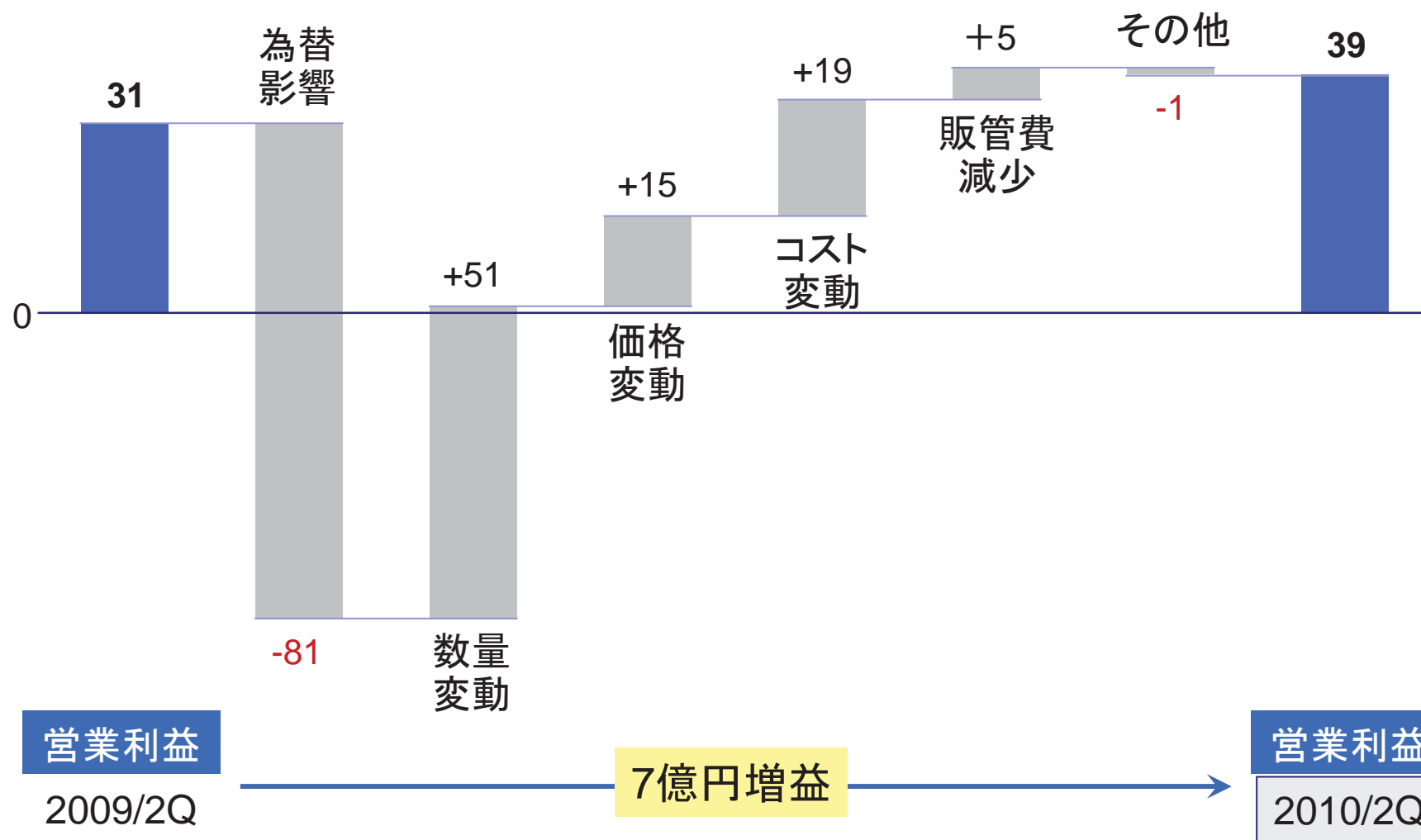


# 四半期営業利益推移 ▶ 事業セグメント別



# 営業利益増減要因分析

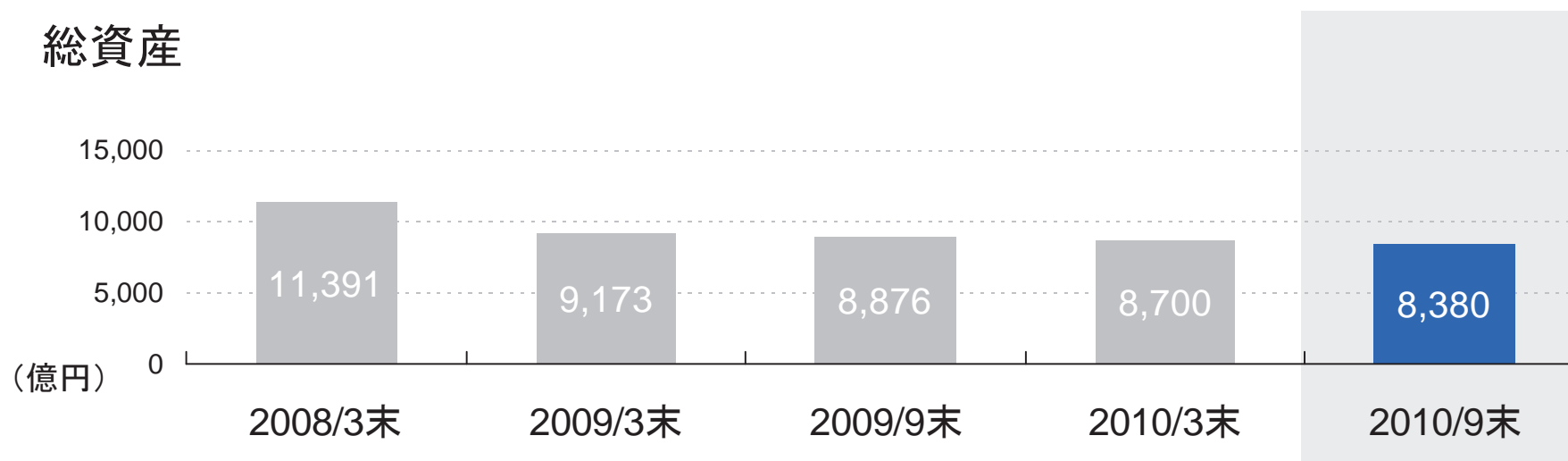
(億円)



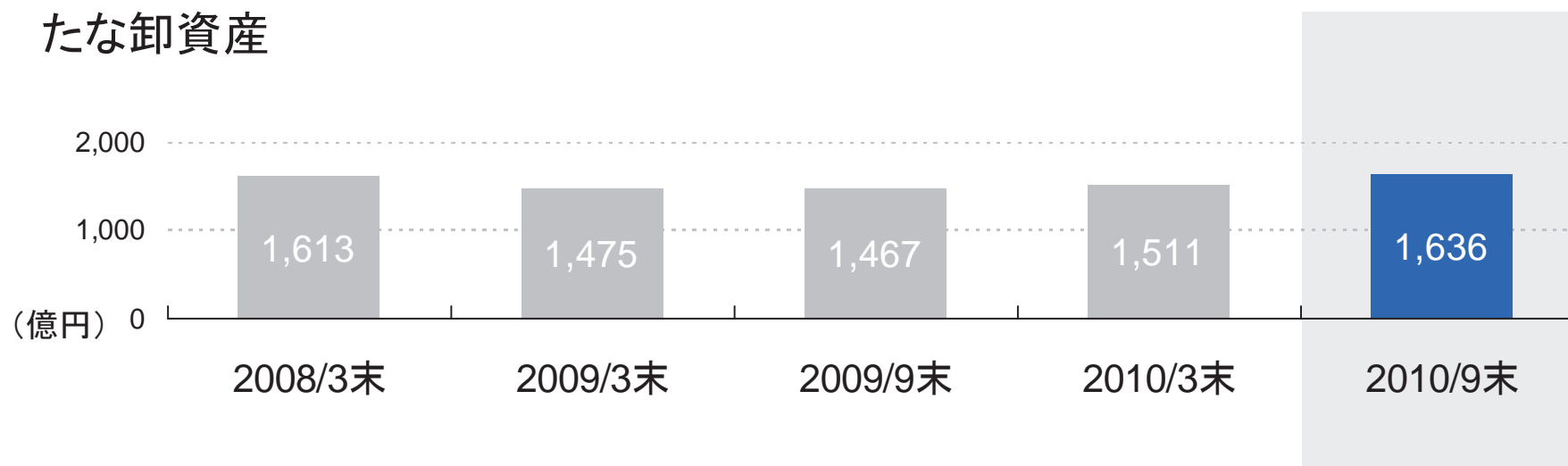
\* 2009年度損益については、旧基準による損益を使用

# 貸借対照表主要項目推移

## 総資産

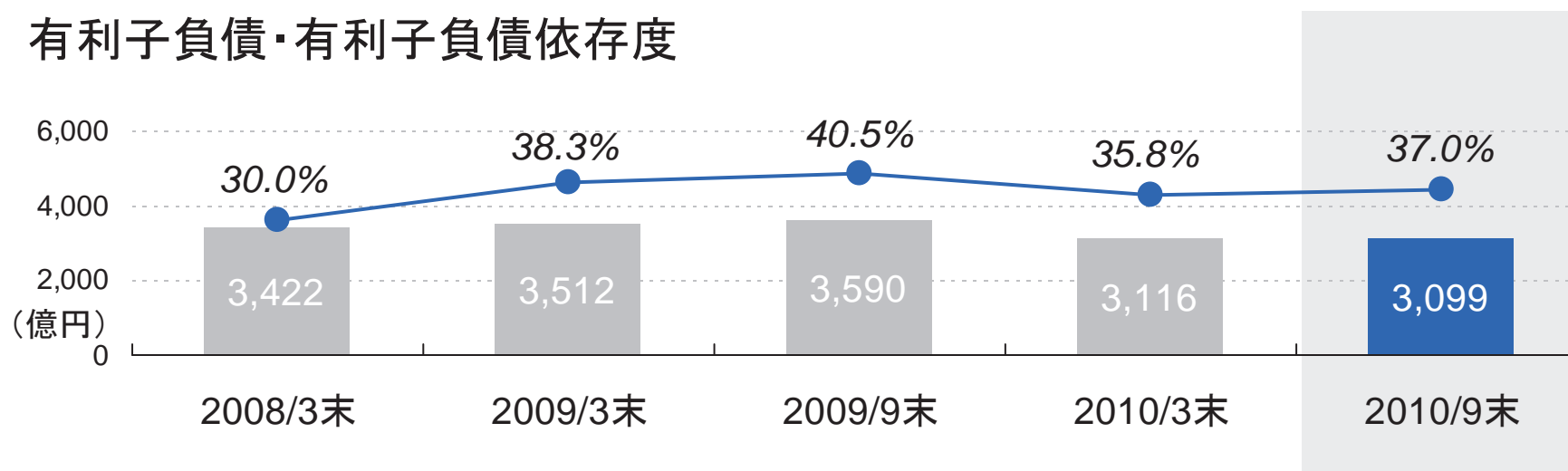


## たな卸資産

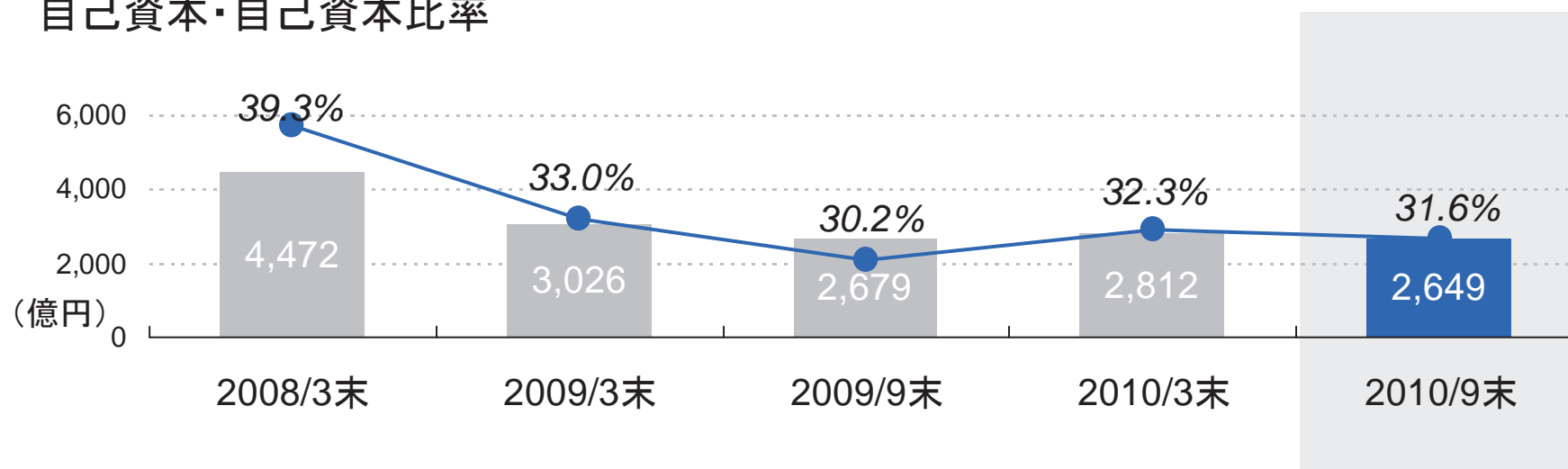


# 貸借対照表主要項目推移

## 有利子負債・有利子負債依存度



## 自己資本・自己資本比率



\*有利子負債=2008年度からリース負債を含む

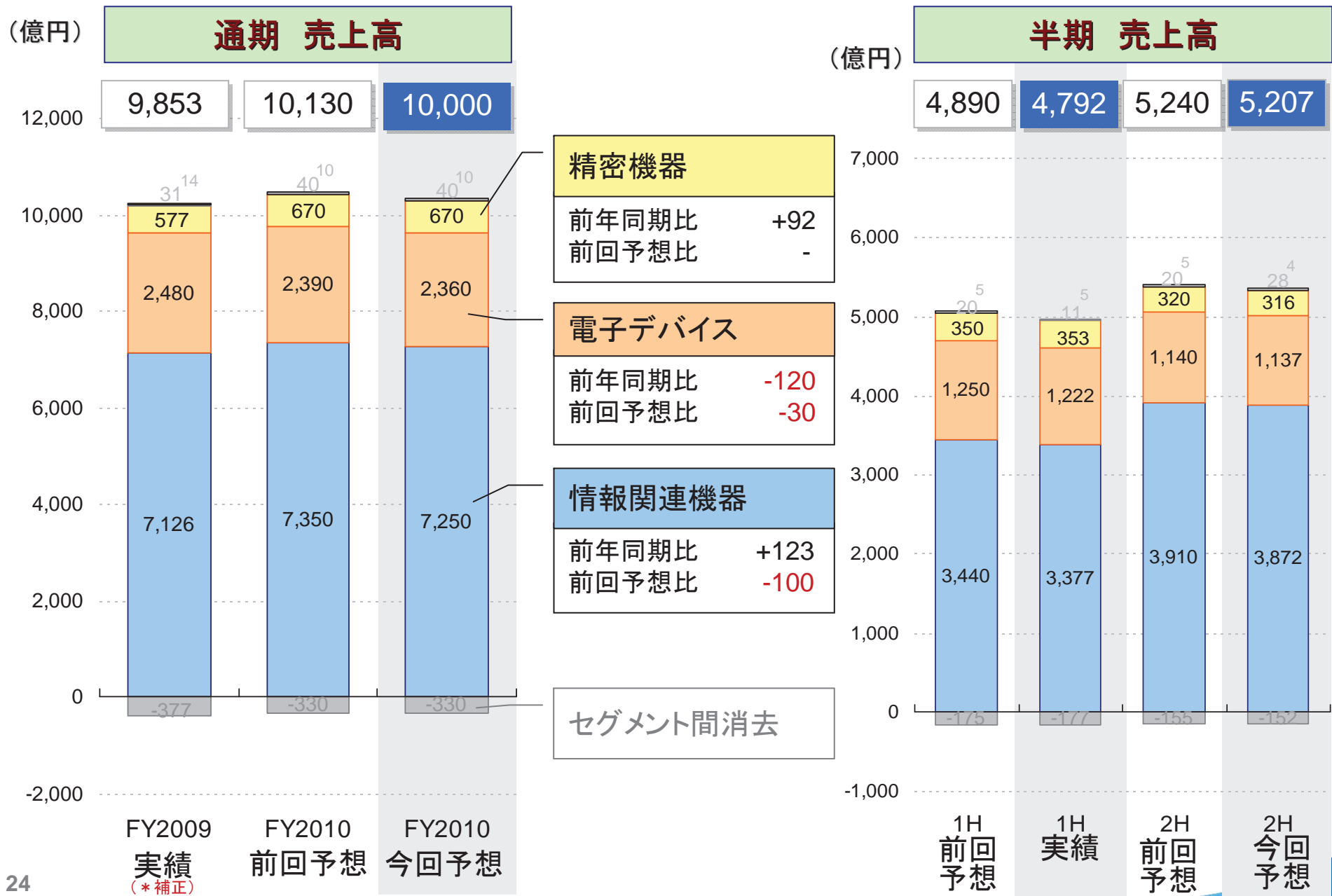
\*自己資本=純資産合計-少数株主持分

1) 2010年度 第2四半期決算

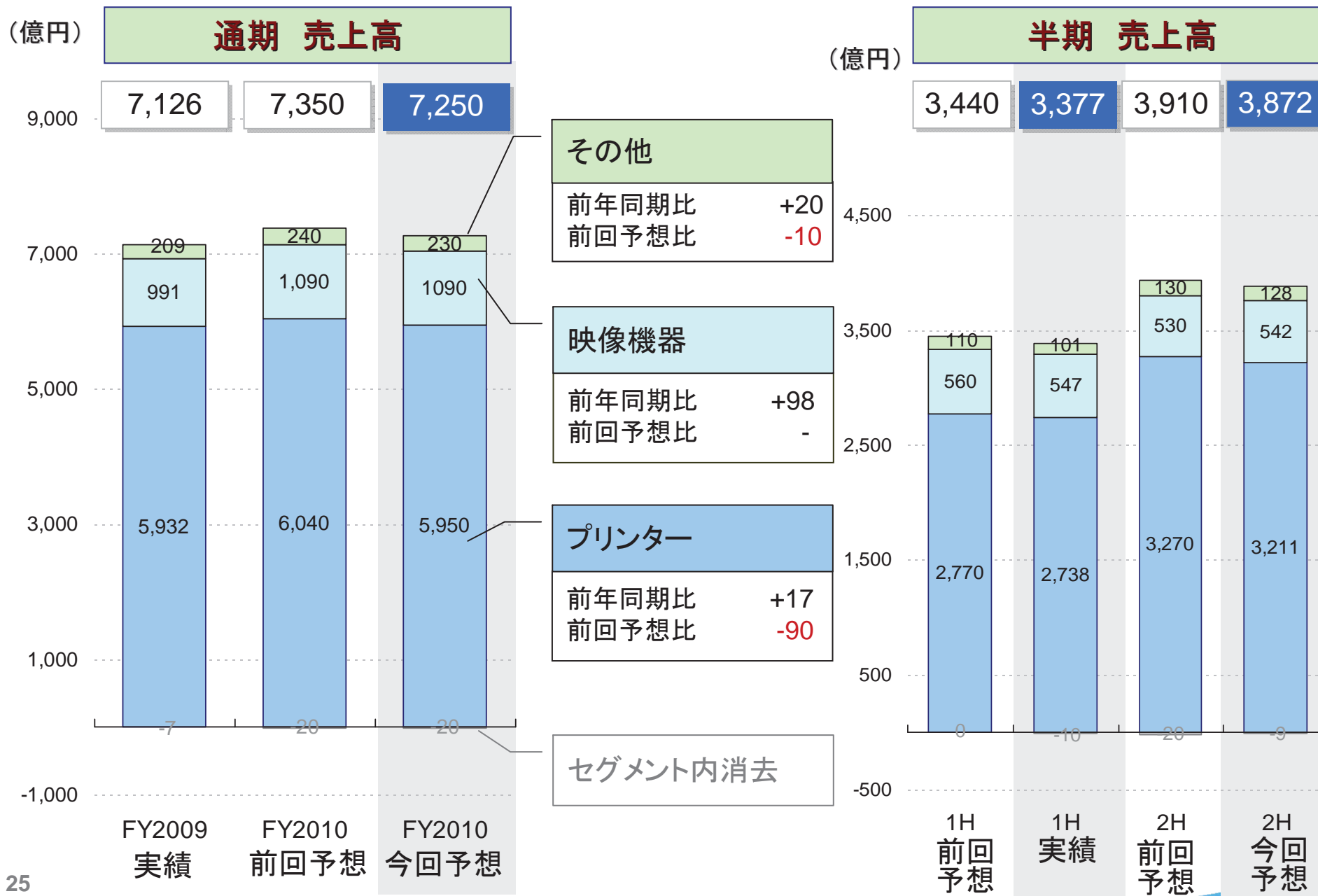
2) 2010年度 業績予想



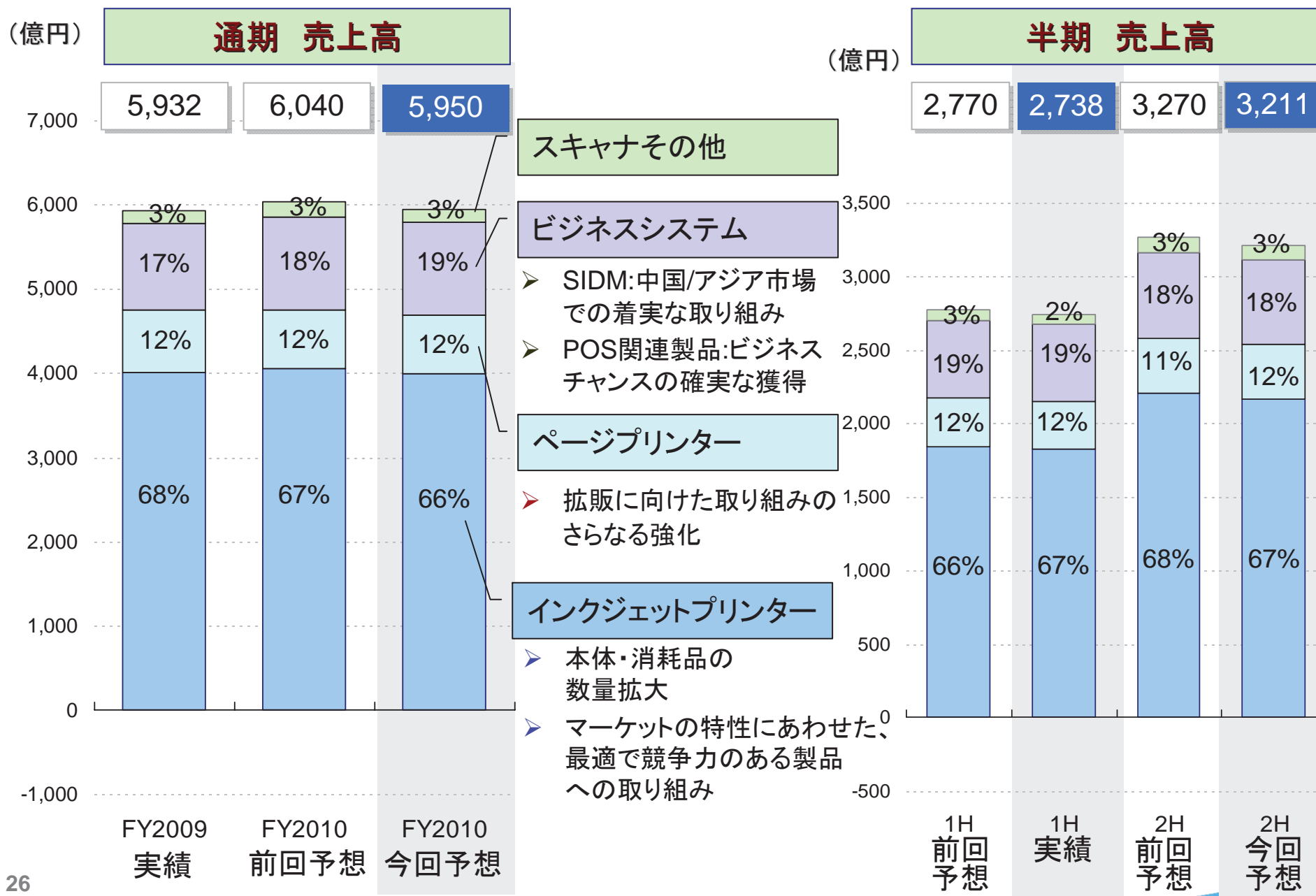
# 2010年度業績予想(売上高)▶事業セグメント別



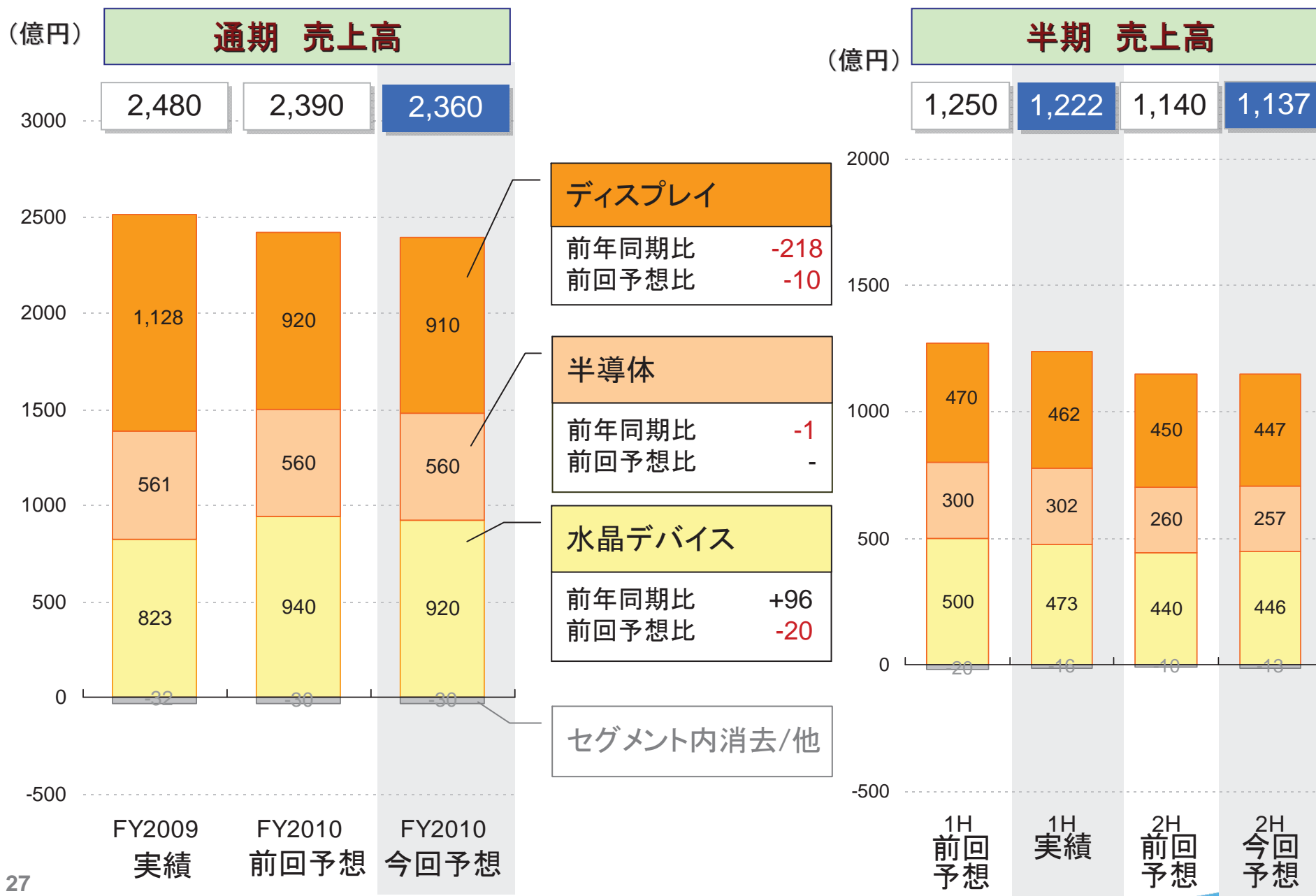
# 事業別売上高予想 ▶ 情報関連機器セグメント



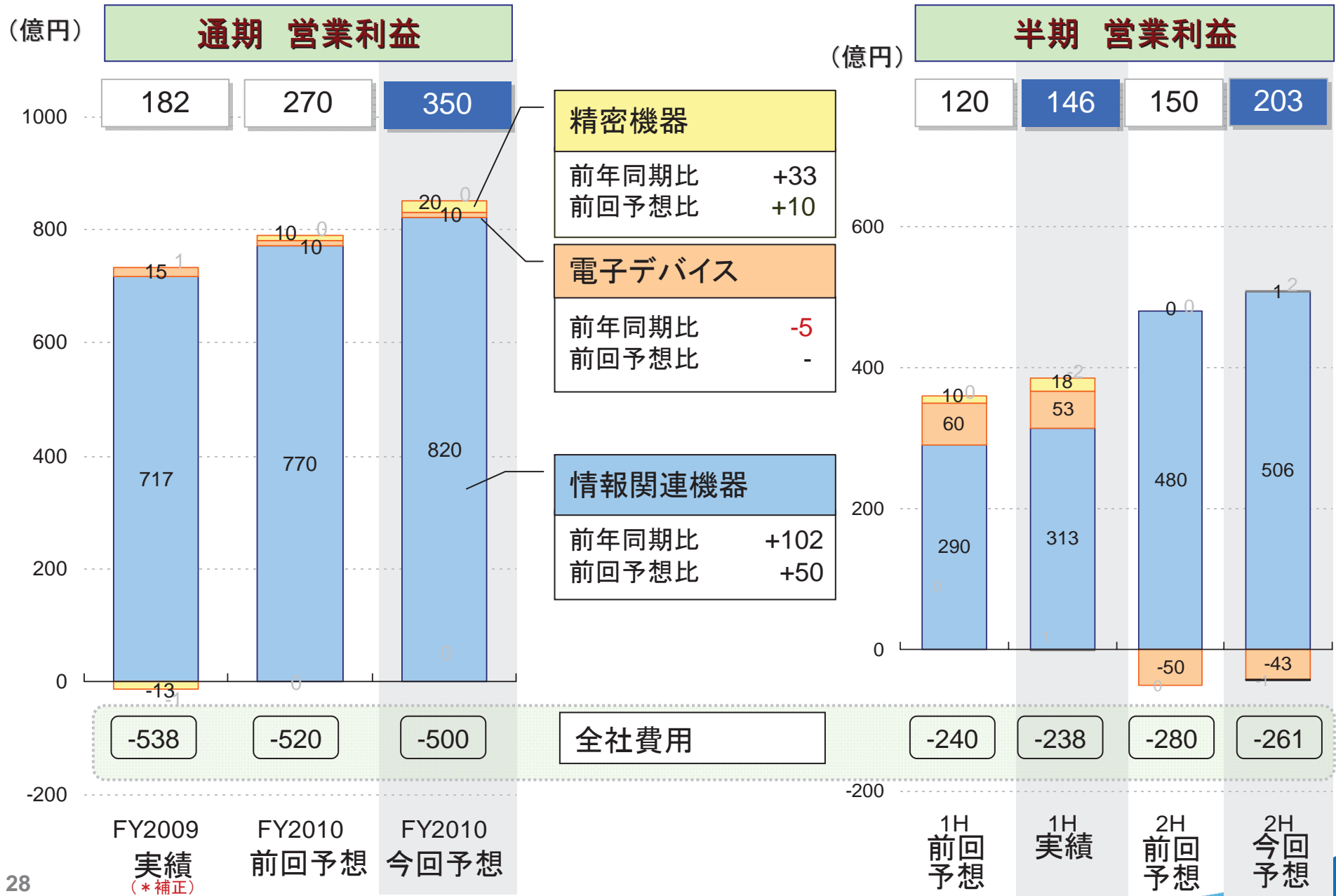
# 事業別売上高予想 ▶ プリンター事業



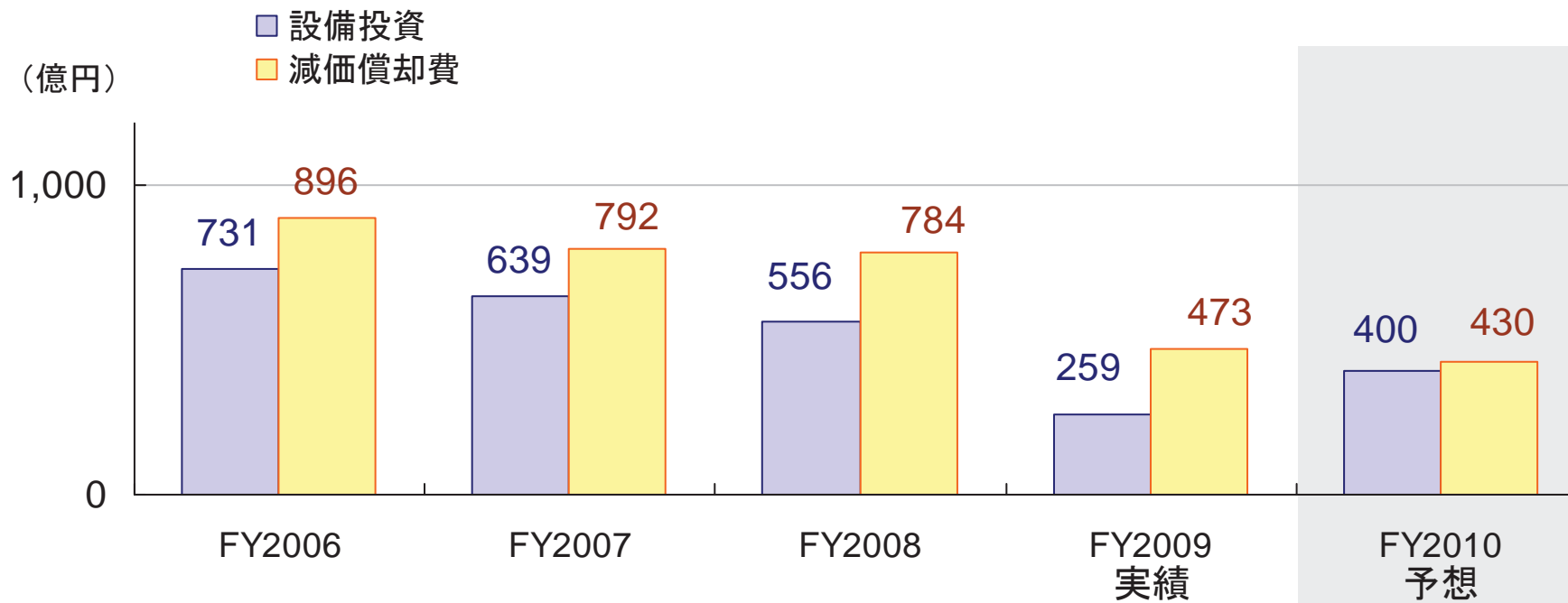
# 事業別売上高予想 ▶ 電子デバイスセグメント



# 2010年度業績予想(営業利益)▶事業セグメント別

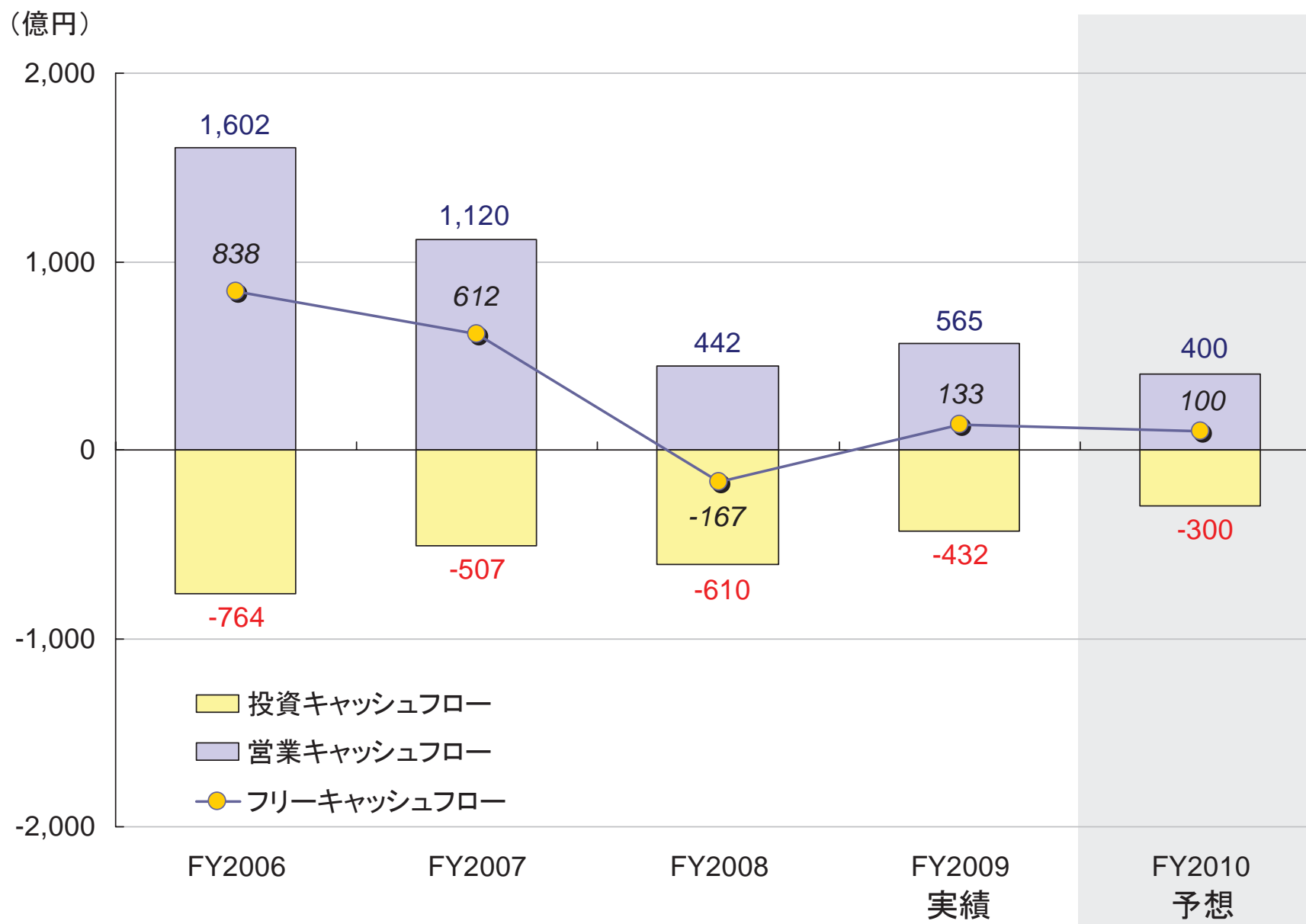


# 設備投資・減価償却費予想

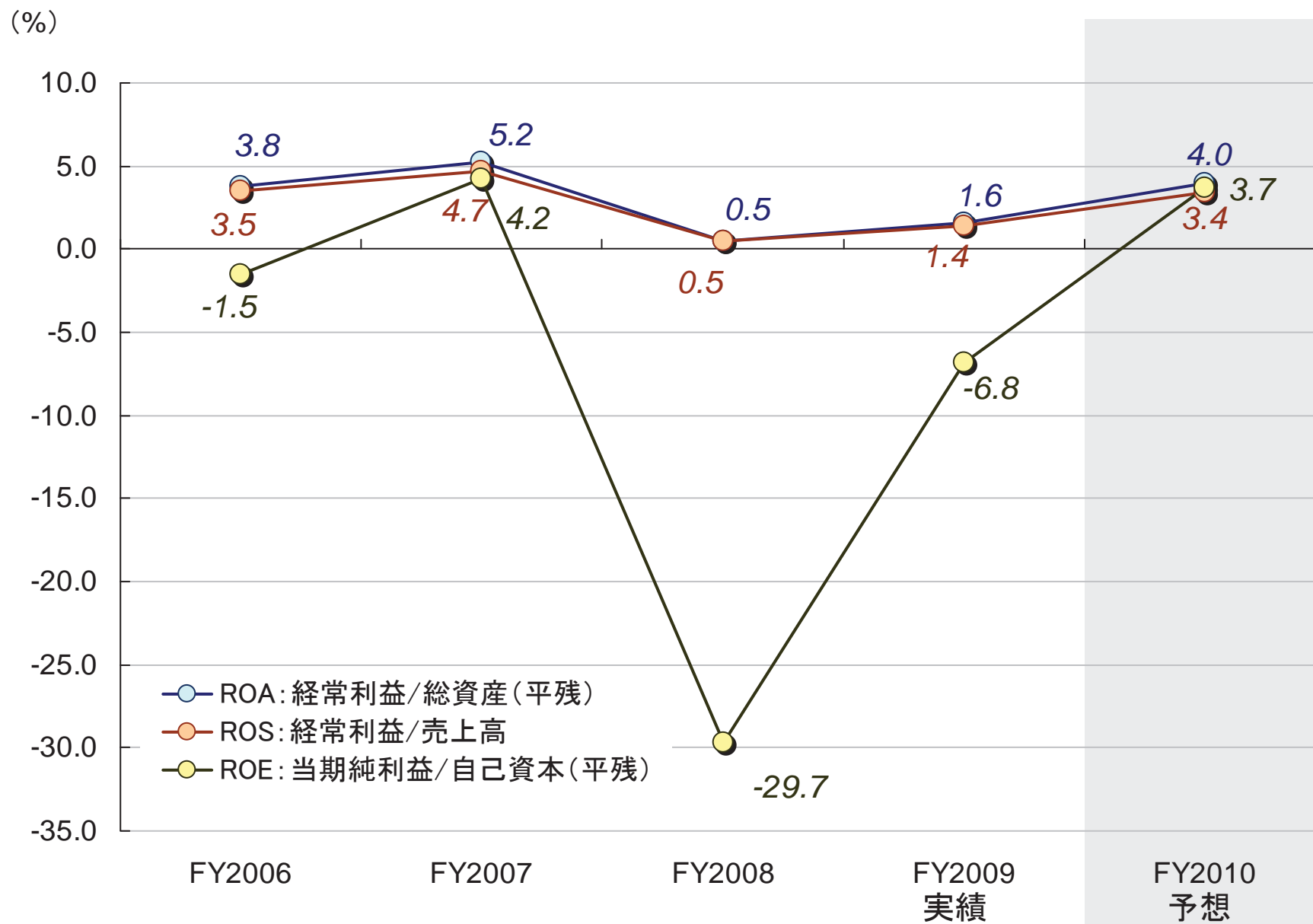


<セグメント別内訳>	FY2009実績		FY2010予想	
	設備投資	減価償却費	設備投資	減価償却費
情報関連機器	125	244	200	230
電子デバイス	98	104	130	100
精密機器	18	39	30	40
その他・全社費用	16	85	40	60

# フリーキャッシュフロー予想



# 主な経営指標の推移





**EPSON**  
EXCEED YOUR VISION

